

公益社団法人 隊友会 横須賀支部だより

- 1 国民と自衛隊とのかけ橋として相互理解を深化
- 2 我が国の平和と安全に寄与
 - ・防衛意識の普及高揚
 - ・国の防衛及び防災施策、慰霊顕彰事業
 - ・地域社会の健全な発展に貢献
- 3 自衛隊退職者等の福祉を増進

ご挨拶

—天沼氏ご逝去に想うこと—
隊友会横須賀支部長

濱田 暢喜



会員各位並びに読者の皆様
こんにちは

この支部だより六十五号をこ
覧になる頃は、多くの方々のコ
ロナウイルスのワクチン接種が完
了していることと思えます。副反
応や多少のトラブルの発生が報
告されていますが、概して順調ど
ころか予想以上の進展に驚きま
した。なぜなら、日本はワクチン
に対して警戒心が強い国柄と思
っていたからです。例えば、「子
宮頸がんワクチン」です。ある書
籍では、「一部の識者やマスコミが
このワクチンの副反応ばかりを
誇大に取り上げたことにより、世
界中でがん予防の効果と安全性
が認められているこのワクチン
の接種が日本ではほぼ止まった
ため、防げたはずのがんで多くの
女性が夢や命を絶たれました」と
述べています。副反応による被
害が発生したこと、またワクチ

ンを接種していればがんを罹患
しなかったこともそれぞれ事実
でしょうから、どちらの主張が正
しいのか判断は難しい点もあり
ますが、根拠なきワクチン危険説
の代表例となつていようです。

ところが、今回接種予約に奔
走するような状況を呈している
のは、ワクチン接種に関して当局
や専門家がフアクトとサイエン
スを公表したことにより、接種の
リスクとメリットを正しく評価
できたことが大きな要因だろう
と考えます。今後も、一時の感情
論や一方的で偏つた一部の意図
だけで物事の真実が歪められ、社
会全体の利益が損なわれること
のないよう期待したいところで
す。

さて、さる五月十七日に正会
員(海自OB)の天沼氏が逝去さ
れました。享年九十歳のご高齢で
した。天沼氏は生前、憲法改正の
請願活動や議員への陳情などに
積極的に関与されたことは、多
くの会員がご承知のことと存じ
ます。

また、昨年十一月二十一日の
支部理事役に引き続き、横須賀
海事資料館(仮称)の建設要望の
趣旨と現状について説明いただ
きましたのも記憶に新しいこと
ろです。このときは、お体が多少
ご不自由とはお見受けしました
が、弁舌は相変わらず明瞭で、長
時間立ったままでスピーチされ
たことに大変感心したことが思

い出されます。

天沼氏ご逝去後間もない六月
十一日に改正国民投票法が、衆議
院に引き続き参議院本会議にお
いて、自民、公明両党と立憲民主
党などの賛成多数で可決され、国
会に提出されてからおおよそ三年
を経てようやく成立しました。立
憲民主党の提案も盛り込まれ、今
国会の会期中で成立させるとの
事前の合意もあつたことから以
前のような激しい論戦はなかつ
たようで、もし天沼氏がご存命で
あれば「憲法改正の絶好の契機で
ある」と大いに歓迎、気炎を上げ
られたことだろうと思ひました。

ところで、憲法九条の改正に
関する隊友会の姿勢は、隊友会が
他のOB団体とともに作成した
令和二年度の政策提言に示され
ています。それによれば、自衛隊
が国外では軍と見なされていない
ところ国内では軍ではないとさ
れることから、国際社会から国際
標準による軍とは異なる組織・行
動をするのではないかとの疑念
を抱かれて海外での活動に支障
をきたす恐れがあること、また憲
法公布から七十四年が経過し国
民の憲法に対する認識は大きく
変化するとともに、六十年余りの
間に自衛隊も国民の中にすつか
り定着していることなどの諸情
勢を踏まえ、改正により「国を防
衛するための実力組織」の保持を
軍(国防軍)として憲法に明記し
てその地位・役割を明らかにすべ

きである(以上要旨)と、なつて
います。

2018年十二月二十日に生
起した韓国海軍艦艇による海自
P1哨戒機に対するFCレーダ
照射事案の際、当該艦艇に対する
海自機の無線交話の音声内容が
公表されました。この中で海自機
が自らを「Japan Navy」と呼
称していることが報道され
たときには正直ひやりとしまし
たが、これが国際的な問題になつ
たわけではありませんでした。

また、平和安全確保法の制定
等自衛隊の行動や活動の根拠が
逐次整備されるとともに、装備品
の機能性能がますます充実に上
り、さらに国民から最も信頼でき
る国内組織に認められるなど、国
内外を問わず自衛隊の認知度と
実質的な地位は従前に比べはる
かにあるべき姿に近づいている
ことも確かなことです。したがつ
て、今さらハードルの高い憲法九
条の改正にチャレンジしなくて
もいいのでは、という考え方もあ
るでしょう。

一方で、日本は立憲民主主義
の国であり、国家権力を制限し、
国民の権利と自由を守るために
憲法は制定されていると、よく言
われます。この定義は勢力によつ
ては便利なフレーズで護憲の理
由にはよく利用されていますが、
これを聞くと国家権力の一部たる
自衛隊が暴走するのを憲法によつ
て封じ込めるのかのごとく喧

伝えられているようで、いつも極めて残念で悲しくもやました気持ちに陥ってしまいます。これも、自衛隊／国防軍という国家存立にとって最終的な実力組織が、憲法に明記されず解釈のみの存在であるという不確実さに由来しているためと言わざるを得ません。

たしかに憲法九条の改正で直ちに我々の生活に直結するような変化があるとは思いませんが、やはり国の最高法規たる憲法に国家防衛を担う組織が明記されることで、現役の自衛官にとってはいよいよ強固な精神的支柱を得ることができると確信しています。

それが使命の完遂、任務の達成にとつていかに重要大切なことかを、自衛隊OBそして隊友会の会員である我々は身をもって会得しているはずです。天沼氏のご遺志を継いで、機会あるごとにそのことを世間に訴えていかなければならない、天沼氏ご逝去の報に接し、そんな想いを強くしました。

令和三年度 隊友会

横須賀支部定期総会 書面審議)

実施概要報告

本年度定期総会は横須賀支部担当区域がコロナ禍による蔓延防止等重点措置対象エリアに指定される等、書面審議とせざるを得ない状況となり、全会員に定期総会資料及び評決表をお送りして書面による審議を頂きました。

一、書面審議の期間

令和三年五月二十一日(金)
～五月三十一日(月)

二、審議参加人員

特別会員及び正会員

三、審議項目及び審査結果

書面審議の結果、次により全ての議案は承認されました。
賛成二十二、議長一任十七、
反対なし、
未返信に伴う議長一任一四七三
(支部細則十五条六項関連)

① 第一号議案「令和二年度事業実績」

② 第二号議案「令和二年度収支決算報告」

③ 第三号議案「令和三年度事業計画案」

④ 第四号議案「令和三年度収支予算案」

⑤ 第五号議案「令和三～四年度役員案」

四、報告事項

以下の事項について、送付済みの定期総会資料のとおりです。

① 会勢状況

② 職位機能組織

③ 防災情報協力員

④ 感謝状・表彰状贈呈者

定期総会資料送付後に判明した受章者(順不同)

・ 隊友会本部長表彰状

川嶋 忠 会員

五十嵐 正司 会員

・ 神奈川県隊友会長感謝状

鳥居 真紀 会員

・ 神奈川県隊友会長表彰状
鈴木 秀典 会員

・ 横須賀支部長感謝状

(株)トライアングル 法人会員
角南 晁生 会員

・ 支部長表彰状

三谷 昌彦 会員

河野 礼子 会員

⑤ 令和三年春の叙勲受章者

横須賀支部関連の紹介(順不同)

・ 瑞宝中綬章

松岡 貞義 神奈川県隊友会会長

・ 危険業務従事者 瑞宝双光章

泉田 利幸 会員

・ 同右 (元海自横須賀警備隊)

・ 同右

吉田 茂 会員

・ 同右 (元海自掃海業務支援隊)

・ 同右

吉野 和仁 会員

・ 危険業務従事者 瑞宝単光章

中村 光吉 会員

・ 同右 (元 海自第一護衛隊群)

令和三年度は、コロナ禍にあってもワクチン接種が進むことにより、各種事業を計画どおり粛々と実行する予定ですが、感染状況によっては、各種事業の変更や中止を余儀なくされることもあり得ます。
会員の皆様におかれましても、引き続きご自愛専一と支部活動へのご理解・ご協力をお願い申し上げます。

引受保険会社 三井住友海上火災保険株式会社

防衛省団体扱自動車保険・防衛省団体扱火災保険

- 1 ○Bの皆さま向けのサービスをご用意しています。見守りサービス、防災アラートサービス、電車を運行不能にさせた場合の損害賠償、家具移動、電球交換サービス
- 2 一般に比べ最大約 19% (自動車保険)、約 15% (火災保険) の割引です。
- 3 ○Bの皆さまにご加入いただけます。

弘済企業株式会社

その他、集団扱いがん保険も取り扱いしています。

詳しくは、右記の保険常駐員にご相談下さい。

海自横須賀：山田 046-822-3500(内線 2317) 海自船越：柴田 046-861-8281(内線 4863)
陸自武山：荒木 046-856-1291(内線 571) 陸自久里浜：丸山 046-841-3300(内線 328)

**第三十九次派遣海賊対処行動
水上部隊「護衛艦ゆうぎり」
勇躍横須賀を出港**

令和三年六月五日（土）横須賀基地逸見岸壁にて、ソマリヤ沖・アデン湾における第三十九次海賊対処水上部隊として派遣される護衛艦「ゆうぎり」（指揮官・艦長二等海佐熊代威・乗組員約二〇〇名と海上保安官八名）の出国行事が行われました。

これに先立つ六月一日（火）、出国を間近に控えた「ゆうぎり」に対して、神奈川県隊友会（会長 松岡貞義）の激励品（菓子、栄養ドリンク等）を濱田支部長・矢木事務局長が代表し「ゆうぎり」が係留中の海自横須賀基地逸見岸壁において、激励文とともに艦長



6月12日 横須賀逸見岸壁を出港する「ゆうぎり」

に手渡ししました。艦長からは、「このようにたくさんさんの激励品を頂き、乗員一同大変感謝しています。元気に任務を遂行してきます。」との力強い言葉を頂きました。

出国行事では、コロナ禍のため参加者が部内関係者のみに制限されたので、隊友会はじめ家族も見送りできなかったのは残念でしたが、岸信夫防衛大臣は訓示の中で、乗員らに感染防止策の徹底を求めた上で、「任務遂行に支障が生じないよう、万が一の医療体制を含め、防衛省・自衛隊一丸となつてバックアップする」と激励されました。

「ゆうぎり」は、新型コロナウイルスのPCR検査を実施するとともに、十四日間の健康観察期間として十二日まで同岸壁に停泊、出港後も日本近海で待機しましたが、乗員の健康にも異常がないことを確認した後、中東海域に向いました。

「ゆうぎり」は、今年の一月三十一日（日）舞鶴基地を出港して、現在アデン湾で活動中（三十八次水上部隊）の「せとぎり」（艦長佐藤伸哉二等海佐・乗員約二百二十名・海上保安官八名）と交代する予定です。

寄港地でも上陸できないなど多くの制約が課せられていますが、乗員はこれらの制約を乗り越えてどうか立派に任務を遂行してくれるはずで、護衛艦「ゆうぎり」の安全と任務の達成、無事の帰国を心からお祈りしますよう。

お礼状が届きました！

任務海域に向けて航海中の第三十九次派遣海賊対処行動水上部隊護衛艦「ゆうぎり」から、激励品に対するお礼状と艦内の様子の写真が届きましたのでご紹介します。

謹啓

初夏の候、濱田暢喜様をはじめ神奈川県隊友会の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

既報道のとおり第三十九次派遣海賊対処行動水上部隊を拝命し、去る六月十二日（土）に横須賀から出港し、

街にいい風 あなたにいい風

SHONAN

街にいい風
湘南しんきん

湘南しんきん 横浜

あんしんを羽ばたく力にー京急グループ

京急メモリアル

もしもの時は、まずご一報を！ 24時間受付
安心と信頼を 自信をもってご提供します

久里浜斎場
京急久里浜駅徒歩1分

0120-277-299

（経済産業大臣認可全幹連加盟）

KEIKYU
京急グループ

一路西航しております。

この度はお心のこもった激励のお品をご惠贈賜り、誠にありがとうございます。ご厚情のほど、護衛艦「ゆうぎり」乗員一同を代表して厚くお礼申し上げます。

日本に届けられる資源や物資の海上交通の安全確保に邁進し、国民の皆様のご生活に貢献するため微力を尽くす所存です。

ワクチン接種により新型コロナウイルス感染症も収束の兆しが見えてまいりましたが、どうぞご自愛專一にてお過ごしください。

今後とも、海上自衛隊への変わらぬご理解と温かいご支援を頂けましたら幸いです。

令和三年六月吉日

於 洋上

護衛艦「ゆうぎり」艦長
二等海佐 熊代 威



忙中、激励品のおつまみを食べながらくつろぐ乗員



激励品のドリンクを飲みながら、左警戒右見張！

上地氏再選

任期満了に伴う横須賀市長選挙は六月二七日に投票票され、一時期当支部特別会員でもあった現職の上地克明氏が再選を果たされました。今回上地氏は、現職市長としてコロナ対応に専念することとし、オンライン選挙運動と街宣車は応援市議が乗り込んでの選挙戦を進めました。当確後は喜びつつ、「ヨコスカ復活の第二ステージに挑む」と力強く決意を述べられました。当支部は、地元横須賀市と災害対策協定を締結しています。今後も市との連携を一層緊密にしながら、我々の活動に対する理解と支援の深化を図っていきたいと思います。

第二十六回隊友会横須賀支部 ゴルフコンペの報告

ゴルフ同好会では、ゴルフコンペを以下の通り行いましたので報告致します。

第二十六回隊友会横須賀支部ゴルフコンペは五月十九日南総ヒルズCCで二十二人の参加で実施しました。

当日は梅雨前線の影響で一時土砂降りの雨でしたが、怪我人等なく無事終了しました。

結果は、秋山三郎氏が

グロス88

ネット64 (H/C24)

で優勝しました！

参加者の皆様、お疲れ様でした。次回第二十七回の開催は十一月頃を予定しています。

また「お知らせ」等で連絡いたしますので多数の参加をお待ちしています。

ゴルフ同好会幹事 松浦 和彦



(今回のゴルフコンペでの写真は
ではありません。念の為)

住宅リフォーム工事なら小工事でもお気軽に

(株)オノシマホーム

TEL046-833-2968

横須賀市森崎1-2-21 エザース北久里浜3階
大工、外壁塗装、水廻り、内装、屋根、外構 他
久里浜通信学校総務部・教導隊OB
鹿児島生、愛知出身、陸上自衛隊生徒23期卒

**入門証・マイナンバー他
各種証明写真** (技術者撮影)

本広告見たと言ってください
(通常価格600円を500円にします！)
(市役所前公園近く)

秋山証明写真店

TEL 046-827-4900

神奈川地本 一級賞状受賞!

常日頃から隊友会ともお付合いのある自衛隊神奈川地方協力本部(本部長 夏井隆一等海佐)が、令和三年六月二十一日に平成五年度以来、二十七年ぶりに「第一級賞状」を防衛大臣から見事に受賞されました。

今回の受賞は、コロナ禍など募集、援護ともに厳しい環境の中にあつて、本部長はじめ神奈川地本全職員がこれらに真摯に取り組まれた賜物です。地本は自衛官の入口と出口を担当し、その数で結果を問われる本場に大変な部署ですが、当支部としても引き続きしっかりと応援していきたいと思えます。

尚、神奈川地本のホームページに今回の受賞に際し夏井地本長の素晴らしい部内向けのメッセージが掲載されていましたので、一部を抜粋してご紹介します。

『君たちが再び証明してくれた。つまり、世の中は何でも気持ちの問題。「やればできる」と、すべては気持ちの持ちよう。「やればできる」「やりきる」という覚悟があるかないか。できないのは、この覚悟が足りないだけ。』
古人曰く「能わざるにあらざるなし、なさざるなり」(吉田松陰)(できないのではない、やらなければだ)。我々は、引き続き持ち場を守って前へ進むこと。ただし、謙虚さも忘れず。最強最高を維持する方がより難しい。古人また曰く「物満つれば覆

るは天道なり、満を持するの工夫を忘るることなかれ」(佐藤一斉)と。』

小栗上野介忠順

連載七

万延元年(一八六〇年)遣米使節団は、「開国」以後初めて海外に派遣された使節団である。安政五カ国条約最初に位置する日米修通商条約(安政五年・一八五八年・締結)では、ワシントンで批准書の交換を行うことを規定していたため、それを目的に派遣されたのが万延遣米使節団であることは前述した通り、正使新見正興、副使板垣範正、目付小栗忠順、随行幕臣十七人、従者五十一人、賄方六人の総勢七十七人であった。従者の中には、諸藩の藩士一四名が含まれていた。

安政七年(一八六〇)(※万延元年)正月に横浜を出港し、ハワイを訪問してサンフランシスコ、ワシントンに至り、批准書の交換を行った。その後、貨幣交換比率確定交渉をアメリカ政府と行い、フィラデルフィアの造幣局で小判の金の含有量でアメリカ側と何度も渡り合い、通貨交換レートを取り決めた。帰路はニューヨークを米海軍ナイヤガラ号で五月十三日午前十時に出帆し、喜望峰を経由して、日本に戻ったのは四ヶ月余後になった。

※安政七年三月一八日改元・江戸城火災、桜田門外の変などの災異のため改元)

万延元年九月二十二日、板垣は日記に、「台湾は蝦夷島ほどであるべし」(板垣は函館奉行に赴任したことが

あった)と台湾を海上から望んだ記述がある。また、二十六日には「昼頃、西にありていとかすかに地山のみゆるは伊勢の山なるべし、さらば人々悦びて涙こぼるるばかりなり」二十七日には「伊豆七島も見え、富士も輝く見ゆる」。九月二十八日、即ち二十七日也、東をさして地球を一周すれば一日を減らすと聞きしが、今日御国に帰つて聞けば二十七日也。さらば一歳のうちに一日を得しは一生の得なり、「この日横浜に着き、暫く船を止め、やがて品川沖に向つてそこで停泊した」。「我が国の食物を携え来たり。人々集まりて食すれば、いずれも美味也」と日本食を飢えたように喫していたことを記していた。小栗らは、翌二十八日に築地の軍艦操練所に上陸した。將軍(十四代家茂)には、十月十五日に謁見し帰国を報告した。

遣米使節団は、日本が近代における外交儀礼をきちんとこなして、立派に日本の外交デビューを果たした。また、使節団一行は、後の近代国家建設に寄与した役割りを考えると、まさに特筆すべき使節団であった。

この使節の随行艦として、咸臨丸に乗り組んだ木村喜毅・勝海舟・中浜万次郎・福沢諭吉等の渡米した人達も勿論含めてである。

この使節団中で、最もアメリカ側に注目されたのが「一行中最も敏感な、最も実際の人物であった」と「ジョンストン中尉日記」評されたのは監察奉行の小栗であった。

小栗は、パナマ鉄道建設の方法を具体的にアメリカ側に尋ねていた。これ

NOMURA

野村證券

横須賀支店

〒238-0008 横須賀市大滝町1-9

TEL 046-823-2550

◆野村證券を身近なアドバイザーとしてご利用下さい◆

特別優待割引の店

(三親等までご利用可)

株式会社 にしづか・西庵グループ

- 西庵 野比店 TEL046-847-2424 野比 1-13-6
- 西庵 三浦海岸店 TEL046-888-9001 上宮田 3371
- 西庵 久里浜店 TEL046-833-0124 久里浜 5-10-11
- 西庵 北久里浜店 TEL046-838-1324 根岸町 2-33-3
- 西庵 堀ノ内店 TEL046-824-1524 三春町 2-2
- 西庵 追浜店 TEL046-869-0024 追浜本町 1-14-2
- 法要会館 絆会館 TEL046-847-2424 野比 2-1-7

らのことが後に「兵庫商社」設立に生かされた。また、郵便、瓦斯灯、鉄道などの公共インフラを整備する構想も画期的なものだった。さらに、築地ホテルの建設では、米国において宿泊したホテルが念頭があった小栗の構想と近年明らかになった。

ワシントン海軍造船所の見学は、横須賀造船所建設構想として結実したのであることが窺える。

遣米期間中の小栗は、使節団の役目と日本の将来を見据えた開国のための情報を収集し、最新の技術や知識を得てことも怠ることはなかった。小栗がアメリカから持参した一本のネジの話をしよう。

「一本のネジが物語る真実※」は、幕臣・小栗上野介と日本近代の本当の夜明けであると思えてならない。※一本のネジは、万延元年（一八六〇年）遣米使節として渡米した小栗上野介がアメリカから持ち帰ったものです。小栗らが見学したワシントン海軍造船所は、蒸気機関そのものや大砲、ライフル、帆、ロープ、鍋、釜、スプーンまでなんでも造る総合工場でした。小栗は、「この総合工場としての造船所を作り、日本もこういうものを作れる国にしたい」とネジを一本お土産としてもらい受けたのであろうと思います。帰国後の小栗の行動を見れば、日本の近代化への並々ならぬ決意があったことが伝わってくる。群馬県高崎市東善寺の境内に大切に保管されている。

幕末維新の幕開けである。

小栗忠順の活躍は、幕府を困らせ倒

幕を目論む過激な行動をする尊王攘夷派と多少であれば幕府もよかれとする考えの公武合体派と呼ばれる国を二分する反幕府勢力が幕府の打つ手打つ手に対して抗い、幕府の威信は失墜しきっていく時代である。

孝明天皇の腹は、幕府からの政治権力の奮回（だっかい）にあり、国中を焦土化しても攘夷を執行するように幕府に迫る。また、皇妹和宮を將軍家茂に降嫁（こうか）させた。

しかし、この頃京では過激公家、浪士、長州藩士などが攘夷決行を喧（かまびす）しく騒ぎ立てていた。

帰国した小栗は外国奉行に任じられた。その五カ月経った万延（まんえん）二年二月三日、不審船（ロシアの軍艦ポサドニツク）が対馬厳原（いづはら）の入り江に錨を下ろした。

ポサドニツク号（ビリレフ艦長）は、二十門の砲を持つ二千トンを超す巨艦である。最初は船体の破損箇所の修理のため、木材など要求していたが時が経つにつれ、勝手放題に上陸し、小屋掛け（陣地構築）するなどとした。いわゆるロシア軍艦対馬占領事件である。宗家十五代藩主（宗対馬の守義和）の江戸家老が密かに対馬を公儀御料にしてほしいと幕府に国替え、移封を申し出るなど、ロシアは、対馬藩に對して事実上のロシアの保護領とする内容の十二カ条の要求を対馬藩に突きつけていた。幕府も難しい対応を迫られ、小栗を対馬に派遣させ事態の収拾を図った。小栗はロシア側と三回会談し不法を抗議した後、江戸に戻り幕府直轄地とし、ロシアの不法占拠を

国際世論に訴えるべきだと進言したが何も受け入れられなかった。

対馬厳原の永久租借を要求など、対馬藩とロシア側の交渉は暫く膠着した状態が続いた。そんな中、蝦夷地への転属を命ぜられた小栗忠順は、外国奉行を辞任した。

同年七月、イギリス公使ラザフォード・オールコックと老中安藤信正は、東インド・極東艦隊司令官（シエームス・ホープ中将）を加えて協議した。

対馬藩厳原へのロシアの占拠は、イギリスの関与（イギリス軍艦二隻を派遣激しく抗議した）で事態は急展開した。当時、九州と朝鮮半島の間に位置する対馬近海は、ロシアとイギリスの勢力がぶつかる地域だった。

小栗は、外交交渉において、火繩銃（幕府）と軍艦即ち砲艦外交（西欧列国）すなわち、威嚇をもつての武力外交の手法を思い知るに至り江戸に戻った。小栗は函館出張を断り、外国奉行を罷免された。

翌年（文久二年五月一日）、幕府の軍制御用取調に命じられと、六月五日に勘定奉行勝手方に任じられ、歩騎、砲三兵を編成する陸軍軍制改革に参画した。

朝鮮人來朝御用江戸町奉行を任じられる。このときの薩摩藩・島津久光が起こしたイギリス人殺害（生麦事件）事件に際し久光への懲罰を主張した。文久三年は、歩兵奉行として新編成の歩兵部隊を率いて上京し朝廷に對し圧力を加える計画を立てるが実現しなかった。幕政の再興を強行に進める小栗を致命的な運命にと導かれる

ことになる。

長州藩は攘夷親征の朝旨の攘夷実行開始期日の五月十日になると、長州藩が米商船を砲撃を加え、さらに列国軍艦にも攻撃した。七月には薩摩藩とイギリスとで始まった薩英戦争※など各藩は攘夷を敢行した。

※文久三年（一八六三年）旧曆七月、薩摩藩とイギリスとの戦争を言う。生麦事件の解決と補償を艦隊の力を背景に迫るイギリスと主権統治権のもとに兵制を近代化で培った実力でこの要求を拒否し防衛をするという薩摩藩兵が鹿児島湾で激突した。結果は、徳川幕府が生麦事件の遺族への扶助料支払うことで講和が成立した。戦いは引き分けに終わり以後の薩摩藩はイギリスに接近する。

八月公武合体派によるクーデターにより長州藩は京都を追われる。

八月十八日、長州藩は公武合体派（薩摩藩・会津藩）との政変※により京都から追放された。

※急進的な尊皇攘夷を揚げ、京都政局を主導してきた長州藩勢力は、公武合体派である会津藩主で京都守護職の松平容保らの排除を目指して挙兵し、京都中心部で市街戦を繰り広げた。長州藩は敗北、尊皇攘夷派の大半を失い、その尊皇攘夷派勢力が大きく後退した。

土佐藩でも武市半平太ら勤皇派を一斉に投獄させた。また、水戸藩尊攘派（天狗党の乱）は蜂起するなど、長州藩の京都政局への復帰を望む声が高まる

文久四年・元治元年二月二十日、

(一八六四年) 明けて三月にフランス公使ロッシユが着任した。フランス皇帝ナポレオン三世は、積極的に幕府の軍制改革に関与していく意向を持っていた。

長州藩が主導する尊王攘夷派の一部が京都御所に火を放ち、焼き払うなどの情報を察知した新撰組は、六月五日に京都三条木屋町の旅籠・池田屋に潜伏していた長州藩・土佐藩の尊王攘夷派志士を襲撃した事件である。

新撰組に池田や屋事件で藩士を殺された変報がもたらされた。一方、雄藩による参預会議が失敗に終わると公武合体派の諸侯が相次いで京を離れるのを好機とみた長州藩は、罪の回復を願う嘆願書を朝廷に奉った。薩摩藩、土佐藩は、連署で朝廷に建白した。一貫して会津藩擁護の姿勢をとる孝明帝は繰り返し長州藩排除を命じた。禁門の変※は、元治元年七月九日(一八六四年八月二十日) 京都で起きた武力衝突である。(次号に続きます)

横須賀支部会員 竹舟

※ 御所西辺の蛤御門付近で長州藩兵と会津・桑名藩兵が衝突、ここに戦闘が勃発した。筑前藩が守る中立売門を突破して京都御所内に進入するも乾門を守る薩摩藩が援軍に駆けつけ形勢が逆転した。帰趨が決した後、落ち延びる際、藩邸に火を放すなどして逃走した。戦後長州藩は、朝敵となり、藩主親子が官位復旧が認められるのは王政復古の前日慶応三年暮れのことである。

事務局だより

(各項目のお名前は順不同、敬称略)

☆ 新入会員紹介

次の方が新たに入会されました
(令和三年四月～六月)

○ 正会員

梅田 将(陸)、宗像 邦夫(海)、
杉本 鋭晃(海)、渡邊 貞好(海)、
伊藤 達雄(海)

☆ 物故者(令和三年四月以降判明分)

次の方々をご逝去されたとの報
を得ました。心からご冥福をお祈
りいたします。

○ 正会員

福田 作蔵(陸)、福重 四男(海)、
加藤 保雄(海)、渡邊 一夫(空)、
天沼 正光(海)、中山 清(海)、
今関 良平(海)、宍倉 弘納(海)

☆ 令和三年度第二回理事役会

コロナ禍に伴い、実施いたしま
せんでした

(支部だより四月号掲載済み)。

☆ 令和三年度 定期総会(書面審議)

コロナ禍に伴い会員全員に対し
定期総会資料を配布し書面審議と
いたしました(支部だより四月号
掲載済み)。

書面審議の結果につきましては、
本支部だより七月号に掲載してお
ります。ご一読をお願いいたしま
す。

☆ 会員の皆様からの寄付について

終身会員を十年以上経過されて
いる方々を念頭に寄付をお願いい
たしました。

結果的には終身会員十年以上の
方々からのみならず、多くの会員
の皆様からご寄付を賜りました。
寄付を頂戴した会員の皆様のご芳
名は、今月同封のお知らせ七月号
の裏面に掲載しております。本当
にありがとうございます。

☆ メールアドレスの登録依頼

既に何度も掲載済みですが、当
支部では会員の方々のメールアドレス
登録を推進中です。当支部か
らの各種連絡はメールを使えば迅
速かつ安価に実施できますし、受
信者としても情報を迅速に受け取
り、かつ紙のように紛失すること
もありません。

メールアドレス登録をご希望の
方は後述するメールアドレスにお
名前を記述してメールをお送りく
ださい。宜しくお願いいたします。

☆ 未入会自衛隊OBの紹介依頼

会勢は、支部の活動の根源とな
る財務基盤に直結するものであり
ます。本年度も自衛官の定年延長
に伴い、新入会員の激減が予想さ
れております。

このような情勢の下、会員の皆
様のご友人、知人等のうち、自衛
隊を退職後も隊友会に未入会の方
がおられましたら隊友会をご紹介
いただくか、その方のお名前・連

《かなしん よろず相談承り処》に ご相談ください。

かなしん よろず相談承り処は、かながわ信用金庫が
運営する「なんでもご相談窓口」です。
金融商品以外のご相談もちろんOK!!
ぜひお気軽にご利用ください。

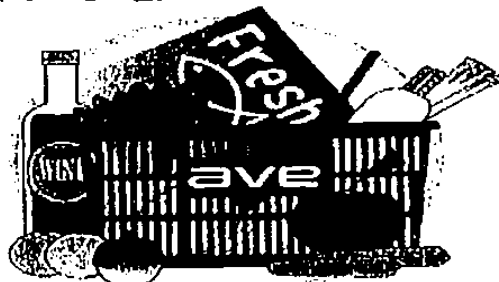
かなしん よろず相談承り処

場 所：横須賀市大磯町2丁目21番地(三笠ビル商店街内)
営業時間：10:00～19:00(12月31日、1月1、2、3日休業)
フリーダイヤル：0120-0468-01 神奈川県内のみご利用いただけます。(受付時間 10:00～19:00)



かながわ信用金庫
かなしん

豊かな暮らしのお手伝い



スーパーマーケット エイビイ
ave
株式会社 エイビイ

絡先等を事務局にご連絡くだされば幸甚です。

☆ 次の会員の方々の連絡先をご存じの方は事務局までご一報ください。

長幅 一郎(海)、伊藤 武(海)、長山 清(海)、狩谷 良治(海)、佐藤政太郎(海)、野崎 伸二(海)、大木春生(海)、志井 憲一(陸)、清水 一光(海)、齊藤 定司(海)、神田 晃(陸)、森谷 知次(海)、田中 信久(海)、渡辺 修(海)、萩原 浩(陸)、守田 英基(海)、牧 秀一(海)、河野賀津寿(海)

☆ 前述のとおり、最近また住所不明の会員が増加しております。

もし、住居を転居される場合は、ご本人又はご家族の方でも結構です。支部事務局にもご一報をお願いいたします。規則には、一定の期間、連絡先が不明の場合は退会となる規定もございます。

◎ 転居等された時は、遅滞なく支部事務局までご連絡下さい。

支部だよりへの投稿依頼

支部だよりは隊友会横須賀支部会員の皆様の文集的な意味合いも持っております。

今月号はゴルフ同好会から5月に実施された第二十六回隊友会横須賀支部ゴルフコンペ結果の記事を掲載させていただきます。

このようになちよつとした記事で結構ですので、会員の皆様の身の回りでできごとや他の会員に知っていたいただきたいこと等がありましたらどろん事務局にメールでお送りください(メールアドレスは最終ページの最後に連絡先を記述してあります)

投稿文の長さや提出期限というものは特に設けません、掲載希望の月がありましたら、編集作業の関係からその前月の二十日頃までにお送りくださいれば幸甚です(写真があれば読者の会員の興味も沸くかと思えます)。

会員の皆様からの奮ってのご投稿をお待ちしております。

編集後記



七月は陰暦で「文月」ということは会員の皆様の多くがご存じだと思います。

でもなぜ「文月」というかの由来をよくご存じの会員は必ずしも多くないかもしれません。斯くいう当方も全く知りませんでした。

ネット等で調べてみると現在の陽暦を使うようになったのは明治初期からで、それ以前は陰暦を季節感が良くわかる和風月名で表しており、「文月」はその七番目の和風月名でありました。

では、七番目の月を和風月名でなぜ「文月」というのかは諸説あるようですが、中でも「文被月(ふみひらきづき)」の中の「被」が省かれて「文月」となったというのが有力な説だそう

です。この文被月とは、書道の上達を祈って、短冊に歌や願い事などを書く、七夕の行事にちなんだ呼び方だといわれています。その証拠に陰暦の七月七日に七夕の行事をするところもあるようです。

陰暦の七月は「文月」以外の呼び名もあり、その一つとして「親月(おやつぎ、しんげつ)」というのもあったようです。陰暦の七月はお盆の時期でもあり、親の墓参りをする月ということから「親月」とも呼ばれていたようです。

翻って現代に目を転じると、コロナ禍で親の墓参りの帰省はおろか外出も憚れる自粛の日々が続いております。

一方で昨今は新型コロナウイルスによる発症・重症化を防ぐ切り札として、ワクチン接種が全体としては極めて順調に進んでいると思えます。その要因としては支部長の巻頭言に詳しく記述されております。まだ読んでおられない方は是非ともご覧ください。そしてワクチン接種がまだの方はなるべく早期に接種されて、先ほどの陰暦七月の「親月」ではありませんが、安心して帰省や旅行等ができるようになることを祈念し編集後記いたします。

事務局長 矢木信利

横須賀支部事務局

TEL/FAX 046-827-2559
メールアドレス ivs-05@nifty.com

★ 工事内容 ★

新築:増改築:駐車場
水道工事:鉄骨工事
店舗改装:ビル改装
土木工事:シャッター
電気工事:屋根工事

<お問い合わせ>

アルミックショウナン
サンワリホーム

フリーダイヤル 0120-040-300
又は 046-833-1991

自衛隊・隊友会：特別割引あり